

奈良県指定文化財(彫刻・建造物)の「災害対策等現況調査」調査票

調査日	2017年	10月	8日	記入者	久門たつお		
調査者名	岡村	小倉	亀田	久門	鈴木	関	水間

調査対象先	長岳寺(高野山真言宗)						
所在地	天理市柳本町508				電話番号		
代表者 調査対応者	北川慈照住職						
対象文化財	彫刻	県指定:	件	国宝:	件	重文:	2件
	建造物	県指定:	1件 1棟	国宝:	件 棟	重文:	3件 4棟

地震対策

①対策の現況	<input type="radio"/> A:実施済		<input type="radio"/> B:一部実施済		<input checked="" type="radio"/> C:未実施	
② ①の回答が A、Bの場合	対策の経緯、 内容					
	今後の予定					
	要望					
③ ①の回答が Cの場合	実施して いない理由	<input type="checkbox"/> 対策の必要がない		<input checked="" type="checkbox"/> 資金が足りない		
		<input type="checkbox"/> その他( )				
	今後の予定	建造物は重文の楼門、旧地藏堂(庫裏と持仏堂)、五智堂(飛び地にある傘堂形)の3件4棟、県指定の大師堂があるが、地震対策に着手できていない。何とか少しずつでも進めたい。				
	要望	本堂には重文の仏像2件5体を安置しているので、何とか耐震構造にしたい。しかし、文化財指定を受けておらず、補助がなければ費用は莫大になる。仏像補修に併せて対応していただきたい。				

防火対策

①対策の現況	<input checked="" type="radio"/> A:実施済		<input type="radio"/> B:一部実施済		<input type="radio"/> C:未実施	
② ①の回答が A、Bの場合	対策の経緯、 内容	火災報知機を設ける一方、炎感知機を本堂、煙感知機を本堂、大師堂、旧地藏堂、五智堂に設置。2年前に国、県などの補助を得て7基ある消火栓を全面改修、放水銃も新調した。				
	今後の予定	特にない。				
	要望	煙感知機、空気管式感知器の検査に関しては県から補助が出ているが、これらの感知器では消火は手遅れになる。寺独自に設置した火災感知効果の高い炎感知器にも補助を検討してほしい。				
③ ①の回答が Cの場合	実施して いない理由	<input type="checkbox"/> 対策の必要がない		<input type="checkbox"/> 資金が足りない		
		<input type="checkbox"/> その他( )				
	今後の予定					
	要望					

奈良県指定文化財(彫刻・建造物)の「災害対策等現況調査」調査票

調査対象先	長岳寺(高野山真言宗)
-------	-------------

獣害・白アリ等の対策		
① 獣害等被害	<input checked="" type="radio"/> A: 経験あり	<input type="radio"/> B: 経験なし
② ①の回答がAの場合	どのような被害か	文化財指定を受けていない建物で以前、シロアリが出たことがあり、駆除すると共に定期的に業者に対処してもらっている。イノシシに境内を荒らされることがある。
③ 今後	今後の予定、要望	イノシシ対策として以前に電気柵を設けたが、柵の無い所から侵入しているようだ。さらに対策を考えたい。

新調された消火栓。地下配管が丈夫な構造に	新調された放水銃(左奥)と屋外の炎感知機(右)
----------------------	-------------------------



仏像や地獄絵を安置する本堂。文化財指定はない

重文の楼門。平安創建で鐘楼門で日本最古とされる



重文の旧地蔵堂。屋根は檜皮葺と杉の大和葺が共存

【調査票記入者(久門たつお)の感想】



文化財指定を受けていない本堂内に重文の仏像2件5体を安置している。こうしたケースでは、仏像の容れ物としての建造物は耐震補助の対象とすることを検討していいのではないだろうか。